



みなと

みなと30号 2010年 4月1日
兵庫県声の図書赤十字奉仕団
〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1-4-5
日本赤十字社兵庫県支部内
(Tel) 078-241-9889 (Fax) 078-241-6990
代表者：淡路 忠義
編集者：門田真弓美

声の図書赤十字奉仕団研修会

2010年2月19日(金) 10:00~13:00 防災訓練と血液センター見学

冷たい風の吹き抜ける中、兵庫県支部1階駐車場にて団員28名が参加して研修会を行いました。支部の日下課長に防災ボランティアの心得等をお話していただき(2ページに掲載)古好さん、渡辺さんと共に指導していただきました。参加者を炊き出し班・ワンタッチテント班・エアーテント班の3つに分けそれぞれに取り組みました。大型釜を設置後、3階・2階の血液センターを見学、赤血球と血漿に分離する遠心分離機や、血液の保存の様子など丁寧に説明していただきました。そして中2階の救援物資倉庫を見学後、班別に実践訓練をしました。非常食の五目ご飯とおみそ汁、差し入れのお漬け物を、支部の方々と一緒に美味しく頂きました。始めて体験された方も多いのではないのでしょうか。よい訓練になったと思います。企画・指導を担ってくださった支部の皆様ありがとうございました。 門田真弓美

(大型釜の設置)



(炊き出しの五目ご飯)

(血液センター内・赤血球の保存の説明)



(テント内で食事)

(6畳×6畳のエアーテントの中で)



平成22年度年次総会ご案内

日時 2010年 4月18日(日) 10:00~11:30

会場 日本赤十字社兵庫県支部7階大会議室

* 総会終了後 11:30~ 懇親会を持ちたいと思います。

21年度の活動を振り返り、新しい年度の活動の展望を皆様と考える、大切な総会です。ご出席よろしくお願いたします。懇親会では軽食の用意があります。

兵庫県支部・青少年プログラム等活動協力

- 12/6 赤十字防災ボランティアのためのこころのケア研修会
- 12/12・13 近畿ブロック青少年赤十字国際交流事業受け入れ
- 12/12 NHK海外たすけあい JR明石
- 12/19 同上 JR神戸
- 1/09 ひょうご安全の日推進事業「災害対応力を身につけよう!!」 稲美町立天満東小学校
- 2/06 特別赤十字奉仕団支部連絡協議会
- 2/08 学校講習:ガイドヘルプ 伊保小学校 (3年生 121人)
- 2/26 学校講習:ガイドヘルプ・お話 太山寺小学校 (3、4年生 22人)

* 「子どもたちへのメッセージ集」点字とテープ録音協力

- 12/24 「子どもたちへのメッセージ集2009」点訳本・テープ・CD神戸市と市立盲学校へ贈呈
- 1/17~1/28 震災15年企画 メッセージ展 (15・16準備)

声の図書奉仕団研修会 「防災訓練と血液センター見学」の 日下課長の説明(概要)

声の図書奉仕団は、9つある特殊奉仕団の1つです。災害発生時は、防災ボランティアとして活動していただきます。県内にはボランティアリーダーが4人、サブリーダーが5人いますが、災害時集まってこられた方達が、ボランティアセンターを立ち上げます。効率的に進めるために、災害の状況の把握や、来られた方の得意なことを生かせるような役割分担が大切です。受付・登録後活動に入りますが、場合によっては待機となることもあります。日赤では、実践訓練や総合訓練をしていますのでご参加下さい。

血液センターでは製剤課があります。集められた献血はまず白血球を除去、それから遠心分離機にかかります。赤血球と血漿に分離し、それぞれの製品にします。血液検査は大阪センターで行っています。大体9割が合格し、赤血球は4℃~6℃、血漿は-20℃以下で保存します。

救援物資倉庫には、訓練で使用する資機材・毛布・緊急セット・安眠セット等を備蓄しており、災害発生時には、各市町と連絡を取り合って配布を行います。

デイジー班

「デイジー図書制作に思うこと」

月刊誌デイジー（CD）・「日赤・声のアルバム」は、リスナーさんも111名に増え、3月15日には3月号を発送して聴いていただきました。デイジー単行図書は3月現在で37作品が完成し、デイジー単行図書の目録（CD・点字）を作り、貸し出しを始めています。

リスナーさんからは次々と希望が寄せられ、デイジーが普及してきたのを実感しています。

来年度は、パソコンを使った直接録音の技術やパソコン編集（サウンド・エンジンで音質・音量調節など）の技術について研鑽を積んでいきたいと思っています。

支部のご理解・ご協力に感謝し、そして一人でも多くの団員がデイジーの活動に参加していただき、リスナーさんに喜んでいただける図書制作を続けていきたいと思っています

三木 京子



点字班

「今年度を振り返って」

点字班の活動は、視覚障害者にとって情報を提供する大切な1つと思います。点字は約束事が多く、覚えるのは大変ですが楽しく活動しています。

また学校講習では早朝から出かけ1日に及ぶ事もありますが、子供達との対話や笑顔は良い刺激になります。45分の授業で名前・生年月日などを学習し、しっかり聴いて吸収してくれます。障害者の方達にやさしい気持ちを持ってくれるといいなと思います。

子供達からの感想も頂いていますので、是非読んでみてください。

今年度は学校講習が10月に集中しました。分散できればどんなに有難いことでしょう。

活動日は毎月第3火曜日 10:00~15:00 見学者、大歓迎！ よろしくお願ひします。



単行図書検討会

「発足して1年」

手探り状態で始めた単行図書検討会も、ほぼ1年を迎えました
毎月の「単行通信」の発行や推

薦図書の選定、自選本の検討、それに伴う申請書や解答用紙の整備など、少しずつですが、リスナーのご要望に応えられるテープ作りを目標として活動できたのではないかと考えております。

今後の課題としては盲人会テープライブラリーの整備、またより多くの団員の方々が録音をして下さるよう呼びかけをしていく等に取り組んでいきたいと考えています。

今後とも皆様のご協力をよろしくお願い致します。

中原 昌代

単行図書関係

21年度の新刊登録は23冊です。
テープ数は 112本

テープ発送は 約290冊

テープ発送本数は 約1300本

デイジー発送は 約80冊です



花時計

11月号のお便り

・憧れの外国の1つカナダ旅行の話よく分かる説明で楽しく聴きました。高山君子さん
 ・インタビューがあるととてもいいのでこれからもお願いします。素晴らしいBGMも。
 松本民雄さん

12月号 (あかりの会)

- ・健康講座 日赤ドクター松井隆先生 新型インフルエンザのお話
- ・音楽 盲目のピアニスト辻井伸行のラ・カンパネラ
- ・NHKハート展の中から8遍の詩の朗読
- ・辻井伸行ショパンの練習曲第2番イ短調
- ・山伏さん大集合 迦耶院 (三木市) 大護摩供
- ・藤原道山の尺八 アメジング・グレイス
- ・朗読 「ふるさと村」山口崇著

・全国的にインフルエンザが流行っています。石川県が一番多いそうです。インフルエンザの事、詳しくためになるお話勉強になりました。鈴木美智子さん
 ・年末と言えば第九を思い出します。学生の頃大阪まで聴きに行きました。
 松本民雄さん

・楽しく聴かせていただきました。私も歌に頑張って元気で生きたいと思います
 鈴木美智子さん

1月号 (はあもにい)

- ・ワクワクドキドキどんな人に会えるかな 「吉富志津代さん」インタビュー
- ・留学生が語る被災体験
- ・射場崇夫さんの音に出会おう 冬編
- ・旅行記 ペルーで未知と遭遇
- ・今年の干支にまつわる「虎の話」

2月号 (神戸YWCA)

- ・点字関連 三偉人を讃える集い 記念曲 六星賛歌
- ・NY在住 石田佳子さんからのお便り 秋冬のNYっ子の行事あれこれ
- ・アフリカ大陸5カ国を訪ねて



・全盲の方が作詞・作曲されて歌われている姿にとっても励まされました。また点字がどのように作られて来たのかもよく分かりました
 井上すえ子さん

・アフリカ大陸5カ国を訪ねて・・が最高でした
 紺野清次さん

花時計担当表

	2010	2011
1月	はあもにい	神戸YWCA
2月	神戸YWCA	こすもす
3月	こすもす	あかりの会
4月	あかりの会	ともしび
5月	ともしび	ことばの花束
6月	ことばの花束	はあもにい
7月	はあもにい	神戸YWCA
8月	神戸YWCA	こすもす
9月	こすもす	あかりの会
10月	あかりの会	ともしび
11月	ともしび	ことばの花束
12月	ことばの花束	はあもにい

3月号 (こすもす)

- ・インタビュー 「ヘルマンハーブとの出会いから」
- ・うたの旅人 「すみれの花咲く頃」
- ・河合和子の旅便り 「クロアチア旅行」
- ・お酒にまつわるエッセイ 「酒をほむる歌」
- ・暮らしの手帖、すてきなあなたより 「いかなごのくぎ煮」
- ・野の花だより 「坐禅草」

訂正のお願い

みなと29号 2009年12月1日発行

1ページ・2ページ

白状→白杖 申し訳ございませんでした